

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	self-A・広島 海 五日市
住 所	広島市佐伯区五日市駅前 2 - 1 5 - 2
電話番号	0 8 2 - 2 0 5 - 9 6 1 4

事業所番号	3410212090
管理者名	鎌田 憲宗
対象年度	令和 5 年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>1 研修名 令和 5 年度 self-広島海五日市・横川法人内研修 (利用者 防犯研修)</p> <p>2 日時 令和 6 年 3 月 22 日 (金曜日) 13 時 30 分～</p> <p>3 演題 「特殊詐欺に騙されない」佐伯警察署生活安全課</p> <p>4 内容 ①詐欺とはなんだ②詐欺の方法③身を守るための方法等</p> <p>5 利用者数 五日市 7 名 横川 2 名 (障害別で実施)</p> <p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域で安心して暮らすために 自分自身で身を守る力を向上させる為に研修を企画し、今回は、地域生活を行う上で目に見えにくいリスクとして、スマートフォンを使った犯罪。特殊詐欺を中心とした研修とした。</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>成果：出勤、通所途中での注意点の確認。スマートフォンメールチェック、相談先の確認等 参加者から、防犯に関する確認を支援者、家族に行っていることが確認され、自己で身を守る意識が高まる。</p> <p>課題：事前学習の時間があれば、より理解が深まったと思われる。事前の資料提供依頼や学習時間の確保が課題。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>&lt;講演の風景&gt;</p>  <p>&lt;質疑応答&gt;</p> 
---	--

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価：警察からは、参加者の研修意欲に関するこの評価と地域の防犯の観点から、今後も内容を変えての研修実施の了解を得る。</p> <p>連携強化の課題：これまで企業・発達センター等との研修を実施してきたが、日程の調整や振り返り、継続性の確保。作業の時間の調整。障害特性や本人ニーズにより、講師スキルによって研修成果が左右されるといった問題をどの様にクリアしていかかが、課題となる。</p>	
連携先企業 (担当者)	佐伯警察署 生活安全課 綾 様

## 利用者からの意見・評価

<p>意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分からないメールがきたら、グループホームの人に消してもらっている。</li> <li>・周囲の人に相談して、警察に連絡しなければならないことが良くわかった。</li> <li>・特殊詐欺だけでなく、自転車に乗るルールや保険料のことが分かって良かった。</li> <li>・コンサートや野球のチケットが転売された物は、買ってはいけない。警察に相談したい。</li> </ul> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修は、分かりやすかったので、今後も研修を企画して欲しい。又、福祉制度の話もして欲しい。</li> </ul>
---